



分離れていたのですが駆けもどったのです。幸いカバンはありました。切符を買う時カバンを脇に置いて切符を買いそのまま忘れていたのです。幸い切符を売る窓口で駅員の目の前に置いていたので、誰も取らなかつたものと思われます。大切なカバンを忘れたのはこれで二度目でした。全く不注意なことをしたものです。手に持っていたらよかつたのに手を離して別に置くから忘れるのです。それからよく注意しています。

四、上つ張りを入れた包み

傘を駅の待合室に忘れたときはわずか五分間ぐらいして気がつき、戻つたのですが、その時はありませんでした。

私が講演する時はチヨークをたくさん使うので、チヨークの粉をかぶるため上つ張りを着るのですが、その上つ張りを忘れたことがあります。郷里長崎県に行った時、本籍地の島原に両親のお墓参りをするため乗りかえ駅の諫早駅で切符を買つたのです。その時、上つ張りを包んでいたふろしきを忘れたのでした。ふろしきを手に持っていたらよかつたのに、カバンとふろしきを切符を買う窓口において切符を買い、カバンだけを持ってそのまま汽車に乗り込んだのです。汽車が発車してからふろしきを忘れたことに気がついてびつくりしたのです。早速車掌さんにその話をするると三つ目の駅まで行かないと電話がかけられない